

India Weekly

2020年6月29日



(対象期間：2020/6/22～2020/6/26)

【株式市場】 SENSEX指数の推移 (2016年1月1日～2020年6月26日)



【株式市場】

週初は、インド国内の新型コロナウイルスの感染者数の大幅増加が投資家心理の重石となったものの、金融株などが堅調となりインド株式市場は上昇しました。翌日は、アジア株式市場の上昇が支援材料となった他、複数の大型案件の受注を発表したエンジニアリング・建設株などが堅調となり続伸しました。24日は利益確定売りが膨らんで反落しましたが、26日にアジア株式市場の上昇や経済活動の平常化への期待などを背景に堅調となり、週間でも上昇しました。

2020/6/19	2020/6/26	変化率
34,731.73	35,171.27	+1.27%

【債券市場】 インド自国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2020年6月26日)



【債券市場】

国債発行増加による供給過多への懸念が重石となって、インド10年国債利回りは週初から24日まで3日連続で上昇（価格は下落）しました。25日はインド準備銀行（中央銀行、RBI）による国債買入オペへの期待や、直近の利回り上昇を受けて割安感に着目した買いも見られ、利回りは低下しました。26日はRBIによる債券市場支援策が見られないことへの失望感などを背景に再び利回りは上昇し、週間でも利回りは上昇しました。

2020/6/19	2020/6/26	変化幅
5.851	5.916	+0.065

【為替市場】 インドルピーの対円レートの推移 (2016年1月1日～2020年6月26日)



【為替市場】

外国人投資家によるインド金融市場への資金流入が支援材料となり、ルピーは対米ドルで上昇しました。一方、円は対米ドルで小動きとなったことから、ルピーは対円でも上昇しました。

2020/6/19	2020/6/26	変化率
1.403	1.413	+0.69%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

＜当資料に関してご留意いただきたい事項＞ ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。 ※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。 ※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。 ※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。 ※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。 ※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会



英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシアランス社とは関係がありません。